



Midwifery Course

Master's Degree Program of Graduate School of Nursing

浜松医科大学大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）

助産学分野（助産師養成コース）オープンキャンパス

2019

2019/08/06 (Tue)

※ 2020年度の入試の受付は
7月31日で締め切られています。

※ オープンキャンパスのお申込みは
不要です。当日、直接おいでください。

受付は、**看護学科棟 4階 417 教室**です。

スケジュール

- 13時30分～ ・助産師養成コースの紹介
特長とカリキュラム（講義・演習・実習）
2年間の学生生活と費用
- ・入学者選抜方法等
- 14時00分～ 「模擬授業」
- 14時30分～ 417教室：個別進路相談（希望者）
514実習室：見学および演習体験
- 16時00分 終了予定



助産師 Midwife...Mid + wife

助産師(Midwife)とは、女性とともにいる女性を意味しています。

周産期の母子・家族はもちろん、女性とそこに関わる人たちを生涯に亘って支援していく専門職です。本学では、リプロダクティブ・ヘルス/ライツを基盤とした教育を行います。母子とその家族や地域の人々に寄り添い、いかなる対象のニーズにも応え得る高度な診断能力及び科学的根拠に基づいた質の高い実践能力、研究能力、教育力を身に付けることにより、マネジメント力を培い、地域の周産期医療の充実、国際的視野を持って母子保健の発展に貢献できる指導的役割を担える人材の育成を目指しています。

カリキュラムの特徴 履修単位数 58単位

助産師として必要な基礎的能力及び研究のための基礎的能力を身に付けます。全ての科目の中で問題意識を持って取り組むことで、自らの課題の明確化及び研究の必要性について学び、課題研究を通して高度実践力・研究力・マネジメント力・教育力・指導力の統合を図ります。

必修単位の半数を演習及び実習に費やしており、在留外国人支援を含めて**5つの健康教育**を組み入れ、実践力が強化できるカリキュラムとなっています。

「小学生へのいのちの授業」「大学病院での母親学級」「女性支援」
「在留外国人の中学生への性教育」「在留外国人母子への子育て支援」



大学4年間
看護基礎教育 修了後

高度実践能力

研究力

教育力・指導力

マネジメント力

修了後は、

- ・修士号(看護学)
- ・助産師国家試験受験資格
- ・受胎調節実地指導員 申請資格
- ・新生児蘇生法「専門」コース(A)認定
が得られます。

「人へのケア」ができる力
いかなる対象のニーズにも応えられる力
ハイリスクにも対応できる高度な実践力
人を教育・指導する力
これからの母子へのケアや助産師としての質の向上を目指せる力

女性やお母さん、赤ちゃん、そして家族に寄り添うことのできる助産師を目指します。

世界では、18か月以上の助産師教育が推奨されています。将来、グローバルに活躍するための基盤をつくりましょう。

